

令和元年度 事業報告書

社会福祉法人当別長生会

【共通部門】

はじめに

現在、世界中で猛威をふるっている新型コロナウイルス。中国の武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎の感染が拡大しており、世界中が感染者や死者が増加するなど状況が深刻化し、日本でも感染者が増え続け、終息の見通しは立っていません。新型コロナウイルスの脅威は世界中の全ての人たちに対して社会的、政治的および経済的にも甚大な影響を今後も及ぼしていくと考えられます。

当法人は、北海道知事より令和2年2月28日に緊急事態宣言を受け、感染拡大を防止する観点から、厚生労働省から発信されております「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について」等に基づき、ご家族様をはじめ、施設内に入出入りする業者において、面会の禁止・制限（急病等の面会を除く）、施設内入館の禁止を行っております。施設内の感染症予防マニュアルを基に、ご利用者の皆様の健康管理と体調の変化の早期対応、手洗い・手指の消毒・口腔ケア、職員の出勤前の検温、手洗い・うがい、手指の消毒・マスクの着用、多くの人に触れる施設内の手すり部分の消毒を継続して行い、施設内での感染症予防対策をさらに徹底していく所存であります。

さて、令和元年度の財務状況については、前年度同様に非常に厳しい決算となりました。

各事業所別に分析すると、令和2年3月31日現在の経常増減差額、全体で▲54,496,369円（本部▲26,210,533円、特養当別長寿園の入所14,175,963円、短期入所377,860円、養護長寿園▲25,359,841円、居宅介護支援事業所▲1,209,853円、デイサービス▲3,003,025円、特養長寿の郷の入所2,246,181円、短期入所▲15,513,121円）と、特養当別長寿園と長寿の郷の入所以外は赤字となって御座います。その要因として、1つ目が特養の待機者の減少、2つ目が養護施設の措置入所者の減少や養護施設の措置費単価の改定がないこと、3つ目が当別町内のデイサービス利用者の減少、4つ目が人件費の上昇が挙げられます。

1つ目の特養待機者の減少については、平成27年4月1日から介護保険法改定に伴い、入所基準が要介護3以上になったことや、サービス付き高齢者住宅等が増えたことにより、今まで通りの営業（当別町内の老健や居宅介護支援事業所への営業。）で行った結果、待機者の確保が出来なかったのが要因と考えております。

2つ目の措置入所者の減少については、全国的に満床になっている養護施設は少なく、国は包括ケアの推進を図っていることや、特養同様にサービス付き高齢者住宅等が増えたことにより、措置が必要な方々であっても自立の考え方が増しているため、措置控えが顕著になっていることが要因と考えております。また、養護施設措置費の単価については、消費税5%から8%になった時や、今回の10%になってからも改定がないことにより、収支バランスが取れない状態にあると考えます。

3つ目の当別町内のデイサービス利用者の減少について、当法人事業所は、前年度対比5.7%の利用率が上昇しているものの、町内の利用者率の減少も鑑み、令和2年度の状況を見て今後の動向を考えなければならないと考えております。

4つ目の人件費の上昇におかれましては、介護職員処遇改善部分は介護報酬でいただいているものの、基本報酬が変わらないにも関わらず、毎年のように最低賃金が引き上げになっていることが要因であると考えます。

最後に、今後の事業の方向性におかれましては、令和2年3月に承認いただきました令和2年度事業計画に沿って事業運営を行い、健全経営が出来るよう努力してまいります。

事業計画の項目別検証

1、経営組織の管理体制強化

(1) 組織統治の整備確立

社会福祉法に基づいた評議員会・理事会・監事など組織統治体制を確立し、公正かつ透明性の高い事業経営に努めました。

透明性においては、定款、計算関係書類、役員報酬規程等について、法人ホームページ上及び事務局に据え置き、公表して御座います。

(2) 内部管理体制を確立するための取組

経営の健全性や適切性を確保するため、各関係法令に基づき、経営に関する管理体制、リスク管理に関する体制、コンプライアンスに関する管理体制、監査環境の整備を検討致しましたので、今後理事会で内部統制システムの基本方針をご提案致します。

(3) 法人本部の機能の強化

理事会の意思決定に基づき、法人全体や各施設・事業所の効率的な運営をはかるために、法人の経営管理(事務局)の機能・体制強化の重要性を踏まえ取り組んでまいりました。令和2年1月5日に事務局長が逝去されましたが、事務局長の意思も継続し、さらなる法人本部機能の強化を図ってまいります。

(4) 管理者・役職者(経営戦略)会議の開催

毎月定例で管理職会議を行い、事業別推進状況の把握や各事業課長より現在の課題や問題、各事業サービスの現状分析等の報告を行い、日々の業務運営の推進を強化致しました。

2、財政基盤及び経営基盤充実への取り組み

(1) 稼働実績

特別養護老人ホーム当別長寿園 50床 (稼働率97.7%)

特別養護老人ホーム当別長寿園併設 短期入所生活介護 3床 (稼働率83.8%)

養護老人ホーム長寿園 40床 (稼働率77.8%)

居宅介護支援 ケアプランセンター結 70名/月 (稼働率88.6%)

通所介護(介護予防含)デイサービスセンター結 15名/日 (稼働率64.5%)

特別養護老人ホーム長寿の郷 30床 (稼働率97.7%)

特別養護老人ホーム長寿の郷併設 短期入所生活介護 10床 (稼働率17.2%)

(2) 環境と経営状況の把握

令和元年度は働き方改革により、10日以上有給休暇が付与される全ての労働者に対し、5日以上有給休暇の取得が義務付けられ、対象職員に周知し、全員が取得致しました。また、経営状況においては毎月、月次試算表を作成し、事業所ごとの予算に対する施行率等を周知し、経営状況の把握に努めました。

(3) 計画的な収入・支出

年度当初に、事業計画・事業予算計画を全職員に説明し、事業運営を推進してまいりました。収入については、営業活動を生活相談員が中心となって行い、市町村や各居宅介護支援事業所等を訪問し、収入の確保に向け努力を致しましたが、特養事業所並びに養護事業所さらにはデイサービス事業所の予定していたご利用者の確保ができず、満足のいく形で終わることが出来ませんでした。支出については、水道光熱費の節約や、消耗品の見直し合わせなど、適宜見直しを掛けながら削減等図ってまいりましたが、最低賃金上昇による人件費の高騰、消費税の増税などの影響により、支出面においても厳しい結果になって御座います。

3、特別養護老人ホーム当別長寿園の環境整備

修繕不能な器具及び備品等について次のとおり入替等行っています。

- ① 老朽化した暖房管の配管工事を令和元年5月に、電気設備キュービクル改修工事を令和元年8月に行いました。
- ② 昭和61年開園当初からのベッド3台、食堂テーブル3卓の入替を行いました。

4、人材育成・確保への取り組み

令和元年度の職員の募集については、当別広報の求人掲載、ハローワーク求人、北海道福祉人材センター求人広告、当法人のホームページ等での求人を出しており、また、職場説明会として北海道社会福祉協議会主催1回、北海道医療大学キャリアフェスタ1回、札幌刑務支所就労促進説明会1回の計3回参加、その他、札幌の福祉専門学校等に求人のお願いをさせていただきました。

令和元年度の採用人数は9名で、退職者数10名でありました。退職者の内訳は、相談員1名、介護支援専門員1名、看護職員3名、介護員5名の退職でございます。

人材育成においては、職業能力開発を通じたキャリアアップを目的として、3名の実務者研修の支援、外部研修として、専門知識の向上並びに新人からリーダー等、職務や経験年数に併せ目的別に法人全体で計48回64名の研修参加をし、研修参加者は、会議等の中で、研修報告や勉強会を部署ごとに行い、各事業所の全体会議では、他職種との共有を図りました。また、福祉人材育成に向け、実習生32名(北海道医療大学30名、専門学校北海道福祉大学2名)の受入れを致しました。

5、メンタルヘルス対策の推進

春期健康診断時及び新規採用時に全職員を対象としたストレスチェックを実施し、診断結果を産業医へ報告、各事業所の管理職へ統計表を配布致しました。

衛生委員会では、報告事項として定期健康診断・特別健康診断の受診率と結果、ストレスチェック実施結果を報告致しました。

また、令和元年度計画していた衛生管理者免許を事務職員が取得したことや、全職員対象にメンタルヘルスに焦点を当てて、専門家による研修会を行いました。

6、ホームページの充実

平成30年度計算書類の開示、平成31年4月1日現在現況報告の開示、定款及び社会福祉法に基づく役員報酬の開示、ショートステイ並びにデイサービス利用状況を毎月更新、求人情報等をその都度更新致しました。

7、災害時の安全確保

防災委員会を1回開催し、防災計画の一部変更(備蓄の数量の変更、班別任務分担表及び災害発生時の役割分担計画の変更。)、災害時対応(給食部門)の内容について、防災計画の中に給食についてのマニュアルを盛り込んでいないため、今後内容を精査し検討することと致しました。

自然災害訓練については、全事業所合同の自然災害訓練(地震想定)を令和元年10月16日に開催し、職員44名、ご利用者102名が参加し、長生会防災計画に沿って行いました。

訓練後は防災教育として、北海道胆振東部地震や台風19号の災害状況等を報告し、災害が起きたときの避難経路や避難行動を再確認致しました。

8、防犯に係る安全確保

防犯カメラによる監視システムにより、外部からの不法侵入者防止、施設内においては、ご利用者に対し介護事故の原因や職員の虐待の疑いなどのリスク回避を行い、施設ご利用者が安心安全に生活していただけるような防犯システムを構築致しました。

9、借入金の状況

(1) 養護老人ホーム長寿園 設備資金借入金

① 独立行政法人福祉医療機構

ア 借入金額	61,400,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率0.05%
平成31年3月31日現在	残高 55,692,000円
令和元年度返済額	元金 2,184,000円
	利息 27,340円
令和2年3月31日現在	残高 53,508,000円

イ 借入金額	232,500,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30返済 利率1.35%
平成31年3月31日現在	残高 210,834,000円
令和元年度返済額	元金 8,268,000円
	利息 2,795,096円
令和2年3月31日現在	残高 202,566,000円

(2) 特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

① 独立行政法人福祉医療機構

借入金額	260,000,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1.45%
平成31年3月31日現在	残高 235,926,000円
令和元年度返済額	元金 9,252,000円
	利息 3,359,435円
令和2年3月31日現在	残高 226,674,000円

(3) 養護老人ホーム長寿園及び特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

① 北洋銀行

借入金額	59,000,000円
借入年月日	平成26年12月25日
借入条件	20年返済 利率1.5%
平成31年3月31日現在	残高 50,692,000円
令和元年度返済額	元金 3,216,000円
	利息 736,311円
令和2年3月31日現在	残高 47,476,000円

法人の運営

1、役員

令和元年度に法人運営を担った役員は(表—1)、(表—2)、(表—3)のとおりであります。

平成29年度に就任されました役員(表—1)の任期が令和元年度定時評議員会で満了となり、令和元年6月21日開催の第1回評議員会において新役員(表—2)が選任され、令和元年6月21日開催の第2回理事会で高谷茂理事が理事長に就任、加賀谷定歳理事が業務執行理事に就任されました。

また、加賀谷定歳業務執行理事が令和2年1月5日に逝去されたことにより、令和2年1月22日開催の第3回評議員会において、後任の役員として西川直樹氏が選任され、令和2年1月22日開催の第6回理事会で西川直樹理事が業務執行理事に就任されました。(表—3)

(表—1)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
理事長	高谷茂	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	山下義則	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	津川輝雄	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	高島勇一	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	目黒敏弘	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時
業務執行理事	加賀谷定歳	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	盛健作	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時
監事	並川晃治	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時
監事	安藤正	平成29年6月20日	平成30年度会計に関する定時評議員会の終結時

(表—2)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
理事長	高谷茂	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	山下義則	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	津川輝雄	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	高島勇一	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	島田裕司	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
業務執行理事	加賀谷定歳	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	盛健作	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
監事	並川晃治	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
監事	目黒敏弘	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時

(表—3)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
理事長	高谷茂	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	山下義則	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	津川輝雄	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	高島勇一	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	島田裕司	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
業務執行理事	西川直樹	令和2年1月22日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	盛健作	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
監事	並川晃治	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
監事	目黒敏弘	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時

2、理事会

令和元年度における理事会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回理事会 令和元年5月31日	5	2	報告①平成30年度事業報告並びに平成30年度決算報告について 報告②平成30年度第4四半期監事監査報告について 議案①次期役員候補者の推薦(案)について 議案②第1回評議員会提出議案について(案)
第2回理事会 令和元年6月21日	7	2	議案①理事長の選定について 議案②業務執行理事の選定について 議案③評議員候補者の推薦について(案)
第3回理事会 令和元年10月21日	6	2	報告①評議員の選任について 報告②令和元年度第1四半期監事監査報告について 報告③令和元年度第1四半期実績報告について 議案①養護老人ホーム長寿園契約入所に伴う入所契約書(案)並びに重要事項説明書(案)及び連帯保証人承諾書(案)の制定について
第4回理事会 令和元年11月25日	6	2	報告①令和元年度第2四半期監事監査報告について 報告②令和元年度第2四半期実績報告について 議案①就業規則及び嘱託職員就業規則並びに職員再雇用規程の一部改正(案)について
第5回理事会 令和2年1月15日	6	1	議案①役員候補者(補充)の推薦(案)について 議案②第2回評議員会提出議案について(案)
第6回理事会 令和2年1月22日	7	1	議案①業務執行理事の選定について 議案②評議員選任・解任委員の選任について(案)
第7回理事会 令和2年1月27日	7	1	議案①就業規則及び嘱託職員就業規則の一部改正(案)について 議案②裁判員休暇規程の制定(案)について
第8回理事会 令和2年3月18日	5	2	報告①令和元年度第3四半期監事監査報告について 報告②令和元年度第3四半期実績報告について 議案①令和2年度事業計画書(案)並びに令和2年度事業予算書(案)について 議案②令和元年度第3回評議員会提出議案について(案)

第9回理事会 令和2年3月19日	決議の省略方法により行い、理事全員の同意及び監事全員の確認書をいただき、決議があったものとみなされている。	議案①評議員会の招集事項を以下のとおり定める。 (1)開催日時及び開催場所 決議の省略の方法により行う。 (2)議案の概要 令和2年度事業計画書(案)並びに令和2年度事業予算書(案)について提案する。
---------------------	---	--

3、監事監査

令和元年度における監事監査状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	監事	監査結果・指摘事項
令和年5月13日、14日	並川・安藤	指摘事項なし
令和元年8月5日、6日	並川・目黒	指摘事項なし
令和元年11月6日、7日	並川・目黒	指摘事項なし
令和2年2月25日、26日	目黒	指摘事項なし

4、行政運営指導・監査

令和元年度における行政による運営指導・監査は次表のとおりであります。

指導・監査年月日	行政機関名(担当官)	法人事業所及び 臨席者等	結果・指導事項
令和元年8月23日	江別保健所 企画総務課企画係 栄養指導員 生活衛生課食品保健係 食品衛生監視員	特養当別長寿園 養護長寿園 特養長寿の郷 各管理栄養士	石保企第2259号令和元年10月11日付 特定給食施設等栄養指導結果により 【助言事項】 ・実施給与栄養量の一部(食物繊維、カルシウム)に不足がみられるため、食材の選択や献立の組合せ等を引き続き工夫してください。 ・衛生管理については、食品衛生監視員の指導に準じて対応して下さい。
令和2年2月26日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課 事業指導係	特養当別長寿園 養護長寿園 特養長寿の郷	【令和元年度社会福祉施設指導監査】 石保社第5482号令和2年3月31日付 令和元年度社会福祉施設に係る指導監査結果により 書面審査結果 指摘事項なし。

5、評議員選任・解任委員会

令和元年度における評議員選任・解任委員会開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	議案・報告案件
第1回評議員選任・解任委員会 令和元年6月26日	①評議員の選任候補者の推薦の提案について

6、評議員

令和元年度における評議員は、(表一1)、(表一2)のとおりであります。

また、評議員の榮田氏の退任に伴い、令和元年6月21日開催の令和元年度第2回理事会において、新森道博氏が評議員選任候補者に推薦され、令和元年6月26日開催の令和元年度第1回評議員選任・解任委員会において、選任されました。(表一2)

(表一)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
評議員	五十嵐 潔	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	今井 奈美子	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	榮 田 勲	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	小林 初美	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	鈴木 助信	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	鈴木 隆一	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	野口 和之	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	袴田 万紀子	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	長谷川 廣美	平成30年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	古谷 陽一	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	藤本 典克	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時

(表二)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
評議員	五十嵐 潔	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	今井 奈美子	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	小林 初美	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	新森 道博	令和元年7月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	鈴木 助信	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	鈴木 隆一	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	野口 和之	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	袴田 万紀子	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	長谷川 廣美	平成30年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	古谷 陽一	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	藤本 典克	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時

7. 評議員会

令和元年度における評議員会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	出席	欠席	
第1回評議員会 令和元年6月21日	9	2	報告①平成30年度事業報告並びに平成30年度 決算報告について 報告②平成30年度第4四半期監事監査報告につ いて 議案①役員を選任(案)について
第2回評議員会 令和2年1月22日	10	1	議案①役員を選任(補充)について(案)
第3回評議員会 令和2年3月30日	決議の省略方法に より行い、評議員全 員の同意をいただ き、決議があったも のとみなされてい る。		議案①令和2年度事業計画書(案)並びに令和2 年度事業予算書(案)について

8、法人会計決算の概要

決算報告書(別冊)

- 1、法人単位資金収支計算書 (第一号第一様式)
- 2、社会福祉事業区分資金収支内訳表 (第一号第三様式)
- 3、法人単位事業活動計算書 (第二号第一様式)
- 4、社会福祉事業区分事業活動内訳表 (第二号第三様式)
- 5、法人単位貸借対照表 (第三号第一様式)
- 6、社会福祉事業区分貸借対照表内訳表 (第三号第三様式)
- 7、計算書類に対する注記(法人全体) (別紙1)
- 8、法人全体の計算書類付属明細書 (別紙3 ①、②、③、④、⑥、⑦)
- 9、法人本部拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑫)
- 10、特養当別長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
- 11、養護長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
- 12、特養長寿園郷拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
- 13、財産目録 (別紙4)

【特別養護老人ホーム当別長寿園】

令和元年度に掲げた事業運営基本方針

ご利用者一人ひとりの尊厳を重要視し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要なケアの提供を目的とし要介護状態の軽減や悪化の防止を図り、さらに高齢化、重度化、認知症に対する専門的知識、技術の向上、健康管理、リスクマネジメントを図り、職員全体で十分な利用者ケアを実施していく為、専門性の確立と人材数の確保に努めます。

また、施設全体の整理・整頓・清掃・清潔を心掛けるとともに臭い対策にも気を使い、衛生保持に努めることやご利用者の生活備品の計画的整備を進め、生活環境の改善及び職員の業務改善を図ります。

事業総括

・ご利用者の重度化に伴い日常生活の中でも些細な状態変化が見られますので、心身機能の低下を見逃さず、介護支援専門員を中心に定期的なアセスメント、ケア会議を行い、ご利用者の現状を把握し施設生活におけるリスクに注意しながら、介護サービスを提供致しました。

また、業務の目標として「思いやりと感謝の気持ち」を掲げ、ご利用者のみならず同僚やボランティア等、周囲への配慮、接遇を意識するよう取り組みました。

・ご利用者の重度化、高齢化に伴い医療的ケアも増え、入院件数が59件あり、その中でも長期的に医療対応が必要な方も見られ、長期入院やご逝去により施設退所となるケースも多くありました。

また、入所待機者の減少が続き、町内の居宅介護支援事業所や老健、医療機関等に営業活動も致しましたが、空床の状態が長く続く結果となりました。

・施設整備については、老朽化に伴う暖房の配管や電気設備のキュービクル内高圧開閉器等の入替を行い、生活環境に必要な大掛かりな設備工事を実施致しました。

また、施設内では居室やトイレ等の換気をまめに行う等、臭い対策に気をつけ、直接ご利用者が使用するベッドや食堂テーブルも計画的に入替を行い、施設内の快適性、利便性が図れ、ご利用者の生活環境及び職場環境の改善が感じられました。

事業状況

1、職員配置状況(令和2年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	-
生活相談員	2	0	2	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱 託 医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	内1名機能訓練指導員兼務
介護職員	15	8	23	介護福祉士17名、内1名育休
管理栄養士	1	0	1	-
事務員	1	0	1	-
技能員	0	1	1	-
リネン担当	0	1	1	-
合計	23	12	35	-

2、 職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	7時30分	16時30分	12時30分から1時間
	B	8時00分	17時00分	12時30分から1時間
	C	8時30分	17時30分	12時30分から1時間
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	13時00分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	①23時00分から3時間 ②0時00分から3時間 ③2時30分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、 施設利用者の状況(令和2年3月31日現在)

令和元年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性93歳、女性97歳です。

また、平均年齢は86.0歳です。

(単位:人)

	～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	81歳～85歳	86歳～90歳	91歳～95歳	96歳～	計
男性	0	1	2	4	5	1	0	13
女性	0	2	5	7	11	7	4	36
計	0	3	7	11	16	8	4	49

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	6	3	4	13
女性	1	0	8	15	12	36
計	1	0	14	18	16	49

(3) 認知の分類

(単位:人)

ランク	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	1	0	1	2	4	3	2	0	13
女性	1	1	0	7	9	4	12	2	36
計	2	1	1	9	13	7	14	2	49

※分類は認知症高齢者の日常生活自立度による。

(4) 保険者別の分類 (単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	北見市	岩内町	横浜市	計
男性	10	2	1	0	0	0	13
女性	30	1	2	1	1	1	36
計	40	3	3	1	1	1	49

(5) 歩行・移動の状況 (単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自立)	計
男性	1	1	2	4	5	13
女性	6	4	2	12	12	36
計	7	5	4	16	17	49

(6) 排泄介助の状況 (単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	1	5	7	13
女性	1	13	22	36
計	2	18	29	49

※ 日中紙パンツのうち4名は夜間時おむつ使用となる。

(7) 入浴介助の状況 (単位:人)

	自立	一部介助	全介助	特浴	計
男性	4	5	2	2	13
女性	5	18	5	8	36
計	9	23	7	10	49

※ 自立、一部介助、全介助は一般浴。

(8) 食事介助の状況 (単位:人)

	自立	一部介助	全介助	経管摂取	計
男性	9	2	1	1	13
女性	21	6	9	0	36
計	30	8	10	1	49

(9) 衣服着脱介助の状況 (単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	5	5	3	13
女性	7	23	6	36
計	12	28	9	49

(10) 医療機関受診状況 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	4	2	1	3	6	6	11	4	4	4	4	5	54
女性	9	10	11	14	20	22	26	17	11	5	1	7	153
計	13	12	12	17	26	28	37	21	15	9	5	12	207

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	2	3	2	0	1	3	4	3	1	0	1	20
女性	1	4	2	1	3	2	5	11	3	3	4	0	39
計	1	6	5	3	3	3	8	15	6	4	4	1	59

(12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	49	49	48	50	49	51	50	49	48	48	45	47
月中入所	3	1	2	1	2	0	1	2	1	0	2	2
月中退所	3	2	0	2	0	1	2	3	1	3	0	0
(内)月中死亡	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0
月末在籍数	49	48	50	49	51	50	49	48	48	45	47	49

(13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成31年 4月 5日	女	82	4	在宅
平成31年 4月12日	女	87	4	老人保健施設
平成31年 4月25日	女	88	4	養護老人ホーム
令和元年 5月 1日	男	85	4	在宅
令和元年 6月20日	男	79	4	在宅
令和元年 6月20日	女	76	3	在宅
令和元年 7月 3日	女	96	4	老人保健施設
令和元年 8月14日	男	85	4	在宅
令和元年 8月28日	女	89	3	在宅
令和元年10月 1日	女	98	3	在宅
令和元年11月12日	女	83	3	在宅
令和元年11月27日	男	92	4	老人保健施設
令和元年12月 4日	女	93	3	老人保健施設
令和 2年 2月 7日	男	86	3	老人保健施設
令和 2年 2月17日	男	87	3	在宅
令和 2年 3月12日	男	85	3	養護老人ホーム
令和 2年 3月17日	女	84	3	高齢者住宅

(14) 年度内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成31年 4月 9日	女	94	4	施設内死去
平成31年 4月11日	女	88	5	長期入院
平成31年 4月22日	女	95	5	長期入院
令和元年 5月11日	女	100	5	長期入院
令和元年 5月30日	女	93	4	入院先死去
令和元年 7月 2日	女	82	4	他施設入所
令和元年 7月30日	男	85	5	入院先死去
令和元年 9月 5日	女	96	4	入院先死去
令和元年10月19日	女	83	4	長期入院

令和元年10月28日	男	85	4	入院先死去
令和元年11月 9日	女	84	4	入院先死去
令和元年11月25日	女	103	5	長期入院
令和元年11月25日	男	80	4	長期入院
令和元年12月15日	女	90	4	入院先死去
令和 2年 1月15日	男	83	4	長期入院
令和 2年 1月24日	女	98	5	施設内死去
令和 2年 1月31日	女	83	5	長期入院

4、短期入所生活介護事業報告 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	16	6	9	9	9	7	7	8	9	9	8	9	106
延日数	87	67	84	82	89	64	82	63	58	75	79	91	921

5、家族等の面会状況 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	81	53	53	64	53	65	62	74	78	62	45	0	690
来訪者数	150	79	84	103	101	94	107	120	130	99	76	0	1,143

※ 面会簿より集計

6、介護事故件数(ヒヤリ件数含) (単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	3	1	2	4	0	2	7	0	3	2	1	1	26
誤薬	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	2	1	4	0	1	1	1	2	1	1	1	15
計	3	3	4	8	0	3	8	1	5	3	2	2	42

※ その他は、誤嚥、裂傷、打撲、火傷

7、苦情等の状況について

年月日	内容
令和元年 6月11日	職員からの事務連絡に対して不快に思った。また別の職員の以前からの馴れ馴れしい態度にも不快に感じていた。
令和元年 7月 2日	居室を変更したことの連絡が無く、変更した居室を聞いても即答できなかった。また、家族が指定する医療機関に受診してくれなかった。
令和元年11月30日	面会時、本人の衣類が食べこぼしで汚れたままだった。
令和 2年 3月 4日	短期入所ご利用者の送迎後、ご自宅にて家族が確認すると下着を履いておらず、汚染された状態であった。

8、施設入所申込状況

(1) 施設入所判定委員会

開催年月日	出席者数
令和元年 5月23日	6名
令和元年 8月22日	7名
令和元年11月21日	7名
令和 2年 2月20日	6名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	3	0	2	1	7
女性	1	0	1	0	1	3
計	2	3	1	2	2	10

9、実習生等の受入状況

学校名	受入人数	延日数
北海道医療大学歯学部	30	13
専門学校北海道福祉大学校	2	26

10、ボランティア受入状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	3	3	3	2	6	3	3	4	3	2	2	0	34
人数	17	13	40	10	48	26	20	32	10	8	11	0	235

11、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成31年 4月24日	18名	高齢者虐待について
令和元年 5月22日	21名	身体拘束について
令和元年10月16日	23名	身体拘束について
令和元年11月20日	15名	感染予防について

12、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
令和元年 5月29日	55名
令和元年10月16日	55名
令和 2年 2月26日	52名

13、研修参加状況

別紙1に掲載

14、行事等の実施状況

別紙2に掲載

【養護老人ホーム長寿園】

令和元年度に掲げた基本方針

施設入所者一人ひとりの人権を尊重し、心のケアと自立支援に繋げるという目標を掲げ、それぞれの能力や要望に沿った適切な支援を実施致します。

養護老人ホームの現状は、入所者の高齢化が進み心身機能の低下した方が増加しています。この様な状況下で、入所者が生きがいを持ち楽しい生活が送れるよう、各種行事や余暇活動等の充実・活性化を図るとともに、介護予防や健康増進活動に積極的に取り組みます。

養護老人ホームでの生活の継続が困難な入所者については、個々の身体状況に応じて特養やグループホーム等の新たな生活の場を確保するとともに、「身体能力の維持」を図るべく、支援の充実も併せて図っていかねばなりません。医療機関やご家族との密な連携、アクセシビリティに関する対策の情報共有と支援施策の拡充、季節感を反映した施設行事など、これまで築きあげてきた養護老人ホームの特色をさらに彩付けできるように取り組みます。

事業総括

令和元年度は、入所者の高齢化と、それに伴う心身機能の低下が顕著であり、8名の方々が養護老人ホームでの生活が困難となり退所されました。

職員が入所者への支援において課題や困難さを感じていることは、「認知症の周辺症状への対応」や「医療的ケア(服薬管理を含む)」、「精神障害に対する生活支援」、「身体介護にかかる支援」等、養護老人ホームの特性を鑑みると、これらの支援に対する課題の困難さの度合いが高い状況にあります。

従来養護老人ホームでは、低所得や住居喪失、家族関係、各種障害等によって在宅生活が困難な高齢者が中心でありましたが、近年は在宅介護の困難さ等により要介護状態になってから入所する高齢者も少なくありません。また、既存の入所者の高齢化により、介護ニーズの高まりを感じました。

一方で、困難な生活課題を抱えた方にも、契約入所が可能な、高齢者を受け入れる施設としての重要な役割もあることから、地域内のニーズを把握することが必要であることを認識し自治体等との連携強化を図った一年でした。

事業状況

1、職員配置状況(令和2年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	デイサービスセンター結 所長兼務
生活相談員	2	0	2	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	1	0	1	-
支援員	3	3	6	介護福祉士5名
管理栄養士	1	0	1	-
庶務係	1	0	1	-
技能員	0	1	1	-
合 計	9	5	14	-

2. 職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
支援員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	
	D	17時30分	翌9時30分	21時30分から8時間
栄養	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3. 施設利用者の状況(令和2年3月31日現在)

令和元年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(16)の通りであります。

(1) 入所者の性別・年齢別の状況

男性、女性の入所者最高齢は男性89歳、女性は97歳です。

また、平均年齢は83.8歳です。

(単位:人)

	～65歳	65～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	1	0	1	4	2	2	0	0	10
女 性	0	0	4	6	3	5	6	3	27
計	1	0	5	10	5	7	6	3	37

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	自 立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	1	0	6	1	1	0	0	10
女 性	4	3	3	8	8	1	0	0	27
計	5	4	3	14	9	2	0	0	37

(3) 認知の分布

(単位:人)

	自 立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	2	1	3	2	1	1	0	0	10
女 性	5	8	4	5	2	3	0	0	27
計	7	9	7	7	3	4	0	0	37

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 措置機関先の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	苫小牧	北斗市	新篠津	富良野	小樽市	占冠村	旭川市	島牧村	計
男性	3	1	2	2	0	1	0	0	0	0	1	10
女性	4	7	5	0	1	0	1	2	1	1	0	22
計	7	8	7	2	1	1	1	2	1	1	1	32

(5) 契約入所者の分類

	当別町	札幌市	計
男性	2	0	2
女性	2	1	3
計	4	1	5

(6) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	伝い歩き	杖	歩行器	車椅子	計
男性	8	1	0	0	1	10
女性	11	2	6	8	0	27
計	19	3	6	8	1	37

(7) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	パットのみ	ポータブル	紙パンツのみ	併用	おむつ	計
男性	6	0	0	3	1	0	10
女性	12	6	0	0	9	0	27
計	18	6	0	3	10	0	37

(8) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	5	5	0	10
女性	9	12	6	27
計	14	17	6	37

(9) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	見守り	一部介助	計
男性	9	1	0	10
女性	18	7	2	27
計	27	8	2	37

(10) 衣服着脱介助状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	6	4	0	10
女性	17	7	3	27
計	23	11	3	37

(11) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	6	9	3	3	4	2	3	3	7	4	4	2	50
女性	11	13	10	11	9	10	11	8	12	11	12	4	122
計	17	22	13	14	13	12	14	11	19	15	16	6	172

(12) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3
女性	1	2	1	1	2	1	1	2	1	0	0	1	13
計	1	2	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	16

(13) 健康診断

健康診断
平成31年4月3日～平成31年 4月11日
令和元年10月1日～令和元年10月7日

(14) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	31	29	29	28	28	29	29	30	31	34	35	37
月中入所	0	1	0	0	1	0	1	2	3	1	2	3
月中退所	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
(内)月中死亡	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍数	29	29	28	28	29	29	30	31	34	35	37	37

(15) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
令和元年 5月21日	男	73歳	要介護1	島牧村
令和元年 8月21日	女	71歳	要介護1	江別市
令和元年10月24日	女	84歳	要介護2	当別町(契約)
令和元年11月26日	女	79歳	要支援2	小樽市(契約)
令和元年11月27日	男	76歳	要支援1	苫小牧市
令和元年12月 2日	女	76歳	要介護1	当別町(契約)
令和元年12月 5日	男	91歳	要介護2	当別町(契約)
令和元年12月23日	女	91歳	要介護1	札幌市(契約)
令和 2年 1月28日	女	91歳	自立	札幌市(契約)
令和 2年 2月18日	男	80歳	自立	当別町(契約)
令和 2年 2月27日	男	68歳	要介護2	苫小牧市
令和 2年 3月 1日	男	74歳	要介護1	当別町
令和 2年 3月11日	女	79歳	要介護1	当別町(契約)
令和 2年 3月30日	女	89歳	要介護1	当別町(契約)

(16) 年度内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	措置実施機関	退所理由
平成31年 4月25日	女	88歳	要介護4	札幌市	施設入所
平成31年 4月30日	女	91歳	要介護3	江別市	施設入所
令和元年 5月31日	女	70歳	自立	苫小牧市	在宅復帰
令和元年 6月 1日	女	88歳	要介護2	札幌市	死亡
令和元年11月29日	女	86歳	要介護2	当別町	長期入院
令和 2年 3月10日	男	91歳	要介護1	(契約)	施設入所
令和 2年 3月12日	男	82歳	要介護3	当別町	施設入所
令和 2年 3月30日	女	83歳	要介護1	(契約)	施設入所

4、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	23	40	35	30	37	26	30	15	32	33	19	0	320
来訪数	27	51	40	30	42	28	35	19	39	40	23	0	374

※ 面会簿より集計

5、事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	3	2	0	2	1	3	0	0	2	1	0	1	15

6、ボランティア受入れ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	1	2	1	1	1	0	1	0	0	2	0	10
人数	1	10	8	20	7	25	0	7	0	0	17	0	95

7、苦情の状況

令和元年度、苦情は御座いません。

8、避難訓練実施状況

開催年月日	参加者人数
令和元年10月 9日	22名
令和元年10月16日	19名
令和 2年 2月26日	20名

9、行事等の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	1	1	1	3	2	2	2	2	1	2	0	18
人数	21	20	40	18	45	40	35	30	45	30	76	0	400

10、研修参加状況

別紙1に掲載

11、行事等の状況

別紙2に掲載

【居宅介護支援事業所 ケアプランセンター結】

令和元年度に掲げた事業運営基本方針

介護保険法の理念の下、ご利用者の意思及び人格を尊重し、住み慣れた地域で自分らしく生活できるよう、ご利用者の立場に立って、公正中立な居宅介護支援の提供に努めます。

また、要介護者等の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

令和元年度は、地域共生社会の実現に向け、尚一層、関係市町村・地域の保健・医療・福祉サービス事業者との連携を図り、総合的な居宅介護支援の提供を行います。

事業総括

介護保険の理念に基づき、介護を必要とする方が介護保険サービスを円滑に受けられるように、ケアプランの作成やサービス事業者との調整を図ることに努めてまいりました。また、ケアプラン作成時に必要とされるケアマネジャーのスキルアップを目指し、主任ケアマネの取得や外部研修の参加、当別ケアマネ連絡協議会への積極的参加により、介護保険のプロとしての意識を持ち、誠意ある対応にも心がけ、当別町で幅広く支持していただけるよう努力してまいりました。

地域共生社会においては、自身が把握した世帯の問題点について制度や担当分野を越えて、その問題に関する窓口に「つなぐ」役割が重要と考え、他機関・他職種との関わりを継続して、今後も取り組んでまいります。

事業状況

1、職員配置状況(令和2年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	計
所 長	1	1
介護支援専門員	1	1
合 計	2	2

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
介護支援専門員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、居宅介護支援事業所利用者の状況(令和2年3月31日現在)

令和元年度末における利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(5)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ98歳と99歳です。

また、平均年齢は84歳です。

(単位:人)

	～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91歳以上	計
男 性	0	1	3	3	5	5	4	21
女 性	1	0	3	7	11	12	17	51
計	1	1	6	10	16	17	21	72

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	8	9	2	1	0	21
女性	0	35	11	3	1	1	51
計	1	43	20	5	2	1	72

(3) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	新篠津村	江別市	札幌市	月形町	北斗市	恵庭市	島牧村	神恵内村	計
男性	17	1	1	0	0	0	1	1	0	21
女性	37	0	4	7	1	1	0	0	1	51
計	54	1	5	7	1	1	1	1	1	72

(4) 地域別一覧

(単位:人)

	当別町	当別町太美	札幌市	計
男性	12	9	0	21
女性	16	28	7	51
計	28	37	7	72

(5) 利用者契約件数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予 防	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
介 護	60	60	56	56	56	63	64	61	62	66	66	66	736
計	60	60	56	57	57	64	65	62	63	67	67	67	745

4、事故件数

令和元年度事故は御座いません。

5、苦情等の状況

令和元年度苦情件は御座いません。

6、研修参加状況

別紙1に掲載

7、行事等の状況

別紙2に掲載

【デイサービスセンター結】

令和元年度に掲げた基本方針

これからの高齢者ケアの方向性を考え、認知症高齢者の増加への対応、多様化する高齢者の生活スタイルの尊重という観点から、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その人らしい自立した日常生活を送ることができる様に、継続的に支援します。平成30年度に実施したお客様・ご家族様へのアンケートにおいて、「アクティビティ」に対し求めるものとして「外出行事」が多く挙げられました。「日頃なかなか家から出ることができない」という希望が数多く聞かれました。今年度は小グループでの外出行事を、一年を通じて実施していくことを目標に掲げ、これから、年月を重ね成熟した恒例企画行事に成長させたいと考えています。

事業総括

ご利用者の行動はご本人にとって意味のある行動であり、ご利用者の行動を「見守ること」そして危険が伴わない限り「ご利用者の行動を妨げないこと」を職員間で共有しました。

また、ご利用者の生活の場が自宅であることを念頭に置き、「毎日の自宅での動作・行動を継続して行うことが出来る様にするためには」という視点を持ち、取り組みを行いました。「し過ぎない介護」を徹底した結果、職員がご利用者の動作を待つ場面が少しずつ見られるようになりました。併せて在宅での動作を想定し、下肢筋力の向上等、身体機能の維持・向上に重点を置き、声掛けや動作の促しを行った結果、少しずつではありますが、これまでに比べて歩行時に足を高く上げることを意識し歩行するご利用者の姿を見ることが出来るようになっていきます。今後も取り組みの継続を行います。

事業状況

1、職員配置状況(令和2年3月31日現在)

(単位:人)

職種	職員	嘱託非常勤	計	備考
所長	1	0	1	養護老人ホーム長寿園施設課長兼務
生活相談員	1	0	1	-
看護職員	1	0	1	機能訓練指導員兼務
機能訓練指導員	1	0	1	看護職員兼務
介護職員	1	2	3	-
合計	5	2	7	-

2、職員勤務体制及び勤務時間

職種	始業時間	終業時間	休憩時間
生活相談員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
看護職員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
機能訓練指導員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
介護職員	8時30分	17時30分	① 11時30分から1時間 ② 12時30分から1時間

3、 デイサービス利用者の状況(令和2年3月31日現在)

令和元年度末におけるデイ利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(10)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ88歳と95歳です。

また、平均年齢は81, 3歳です。

(単位:人)

	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～99歳	計
男性	1	0	2	5	3	0	11
女性	0	2	2	8	6	6	24
計	1	2	4	13	9	6	35

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	3	5	3	0	0	11
女性	1	2	11	6	2	1	1	24
計	1	2	14	11	5	1	1	35

(3) 認知の分類

(単位:人)

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男性	1	4	1	4	1	0	0	0	11
女性	0	11	6	4	2	1	0	0	24
計	1	15	7	8	3	1	0	0	35

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	小樽市	北斗市	新篠津	計
男性	8	1	2	0	0	0	11
女性	18	2	1	1	1	1	24
計	26	3	3	1	1	1	35

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子	計
男性	7	2	2	0	11
女性	8	7	5	4	24
計	15	9	7	4	35

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	紙パンツ	おむつ	計
男性	4	7	0	11
女性	13	10	1	24
計	17	17	1	35

(7) 入浴介助の状況 (単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	1	10	0	11
女性	4	19	1	24
計	5	29	1	35

(8) 食事介助の状況 (単位:人)

	自立	一部介助	計
男性	11	0	11
女性	23	1	24
計	34	1	35

(9) 衣服着脱介助の状況 (単位:人)

	一部介助	全介助	計
男性	11	0	11
女性	23	1	24
計	34	1	35

(10) 延べ利用者数 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	58	70	70	88	80	72	82	76	78	66	69	84	893
女性	118	133	102	118	107	100	125	128	134	114	126	134	1,439
計	176	203	172	206	187	172	207	204	212	180	195	218	2,332

4、機能回復訓練の状況

歩行訓練、リハビリ体操、嚥下体操を毎日実施しています。

5、事故件数

令和元年度、事故は御座いません。

6、苦情等の状況

令和元年度、苦情は1件御座いました。職員の言葉づかい、接遇に対する苦情であり、職員会議で苦情内容についての検証を行い、再発防止に努めましたが言動と行動が伴わない部分がありました。

7、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
令和元年10月9日	7名
令和元年10月16日	6名
令和2年2月26日	6名

8、研修参加状況

別紙1に掲載

9、行事等の状況

別紙2に掲載

【特別養護老人ホーム長寿の郷】

令和元年度に掲げた事業運営基本方針

入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重しながら、入居者本位の良質な施設サービスの提供とともに、入居者の自己決定の尊重、残存機能を活用した支援に努め、ユニット型の特性である「個別ケア」を活用し、入居者が相互に社会的関係を気づき、自立的な日常生活を営めるような施設づくりを目指します。

また、入居者・ご家族から選んでもらえる機能(重度者対応・認知症介護・看取り介護等)を充実させ、各専門職としての専門性を確立すると同時に、人材不足が深刻化している中、職員間の礼儀やマナーの徹底、コミュニケーションの取り方等を改善し、離職者ゼロを目指すことや、若い世代・主婦等の福祉系以外の未経験者の雇用も積極的に行い、育成していくことで人材不足の解消に努め、更なる高齢者福祉従事者の確保に繋げてまいります。

事業総括

入居者一人ひとりの状態の把握に努め、10人の小グループでの日常生活において、レクリエーションやセブンイレブンの出張販売での買い物など、少しでも自宅での生活に近い環境やその人らしい生活スタイルに合わせ、支援をしてまいりました。

また、提供する具体的なサービスについて、入居者・ご家族の同意を得た上で、入居者の生活の質を向上し、さらにはサービス提供時の事故を未然に防止できるよう、各種委員会等の場を活用し、リスクマネジメントの充実を図りました。

接遇面において、長寿の郷だけではなく、法人全体的に職員の接遇に関連することにより、相手に不快感・不信感を抱き苦情に繋がったケースが多く、職員間のちょっとした言動・行動により退社を余儀なくされた職員もいたため、令和元年度は、幹部職員等に接遇の外部講習を受講していただき、会議等で勉強会を開催し、今一度初心に帰って礼儀やマナーを行うよう強化致しました。

最後に、令和元年度は非常に厳しい運営の年になりました。特に入居待機者数において、今までになく減少傾向にあり、一時は待機者数0になるほど厳しく、空床が長く続いた日も御座いました。原因は、特養の入居基準が3以上になったことや、サービス付高齢者住宅等が増えた事もありますが、営業努力に欠けていたと反省をして御座います。今後は、全力で入居者の確保・待機者の確保に取り組んでいく所存であります。

事業状況

1、職員配置状況(令和2年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	総務課長兼務
生活相談員	2	0	2	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	内1名機能訓練指導員兼務
介護職員	12	9	21	介護福祉士13名
管理栄養士	2	0	2	-
庶務係	1	0	1	-
合 計	21	11	32	-

2、職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時00分から1時間
	B	9時30分	18時30分	12時30分から1時間
	C	11時00分	20時00分	16時30分から1時間
	D	12時00分	21時00分	16時30分から1時間
	E	18時00分	翌10時00分	① 22時00分から3時間 ② 1時00分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、施設利用者の状況(令和2年3月31日現在)

令和元年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性99歳、女性99歳です。

また、平均年齢は87.7歳です。

(単位:人)

	60～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	1	0	1	2	2	6
女 性	1	1	3	3	6	6	4	24
計	1	1	4	3	7	8	6	30

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	0	0	3	2	1	6
女 性	1	1	10	7	5	24
計	1	1	13	9	6	30

(3) 認知の分類

(単位:人)

	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	0	0	2	2	0	2	0	6
女 性	0	3	5	6	7	3	0	24
計	0	3	7	8	7	5	0	30

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	石狩市	小樽市	計
男 性	5	0	1	0	6
女 性	20	2	1	1	24
計	25	2	2	1	30

(5) 歩行・移動の状況 (単位:人)

	自立	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	1	0	2	3	6
女性	5	1	12	6	24
計	6	1	14	9	30

(6) 排泄介助の状況 (単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	0	1	5	6
女性	1	2(夜間のみ)	21	24
計	1	3	26	30

(7) 入浴介助の状況 (単位:人)

	一部介助	中間浴(リフト浴)	計
男性	1	5	6
女性	5	19	24
計	6	24	30

(8) 食事介助の状況 (単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	4	1	1	6
女性	14	8	2	24
計	18	9	3	30

(9) 衣服着脱介助の状況 (単位:人)

	一部介助	全介助	計
男性	5	1	6
女性	20	4	24
計	25	5	30

(10) 医療機関受診状況 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	3	2	2	1	1	4	1	1	3	2	4	25
女性	8	6	14	14	7	15	4	8	9	7	8	11	111
計	9	9	16	16	8	16	8	9	10	10	10	15	136

(11) 入院状況 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	3
女性	1	1	5	4	1	3	0	0	3	1	1	1	21
計	1	1	5	4	1	3	1	1	3	1	1	2	24

(12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	30	30	29	30	28	29	30	28	30	30	29	28
月中入所	0	0	1	1	2	1	0	2	0	0	0	3
月中退所	0	1	0	3	1	0	2	0	0	1	1	1
(内)月中死亡	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0
月末在籍数	30	29	30	28	29	30	28	30	30	29	28	30

(13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
令和元年 6月 5日	女	78	4	在宅
令和元年 7月24日	女	98	4	老人保健施設
令和元年 8月 1日	女	92	3	グループホーム
令和元年 8月14日	男	93	3	在宅
令和元年 9月19日	女	91	3	病院
令和元年11月12日	女	71	5	有料老人ホーム
令和元年11月18日	男	79	5	病院
令和 2年 3月11日	男	87	3	病院
令和 2年 3月24日	女	76	3	在宅
令和 2年 3月31日	女	96	5	在宅

(14) 年度内退所の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
令和元年 5月30日	女	88	3	長期入院
令和元年 7月 6日	女	90	5	施設内死去
令和元年 7月22日	女	90	4	他施設入所
令和元年 7月30日	女	95	3	他施設入所
令和元年 8月 9日	男	93	4	病院搬送後死去
令和元年10月 2日	女	99	3	長期入院
令和元年10月11日	女	99	4	施設内死去
令和 2年 1月20日	女	94	3	入院中死去
令和 2年 2月26日	女	90	2	長期入院
令和 2年 3月26日	男	86	4	長期入院

4. 短期入所生活介護実績報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	6	7	6	5	8	4	3	5	4	5	4	6	63
延日数	29	54	40	71	80	59	45	56	34	42	43	77	630

5、機能回復訓練の状況

機能訓練内容	開催日	対応職員	参加人数
ラジオ体操・リハビリ体操	毎日	介護職員	30名
嚥下体操	毎日	介護職員 栄養士	30名
紙芝居、かるた等	月2回	機能訓練指導員	18名

6、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	51	57	69	57	85	70	74	63	66	60	44	0	696
来訪者数	83	70	92	68	120	104	118	82	93	84	57	0	971

※ 面会簿より集計

7、介護事故・ヒヤリハット件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転落・転倒	5	2	4	2	1	5	6	4	2	2	4	5	42
誤薬	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	1	6
その他	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	5
計	5	2	6	3	1	5	6	6	2	4	7	6	53

※ その他の内容は、異食・骨折(介護中によるものも含む。)・本人により顔をぶつけたと申告によるもの。

8、苦情等の状況

令和元年度苦情件は御座いません。

9、施設入所申込状況

(1) 施設入居判定委員会

開催年月日	出席者数
令和元年 5月23日	5名
令和元年 8月22日	6名
令和元年11月21日	7名
令和 2年 2月20日	5名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	3	0	1	5
女性	0	3	1	4	8
計	1	6	1	5	13

10、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
令和元年 8月28日	24名	高齢者虐待・身体拘束の要因と改善策
令和元年11月28日	24名	身体拘束廃止に取り組んだ実践事例:実例から学ぶ

11、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
令和元年 5月29日	24名
令和元年10月16日	41名
令和 2年 2月26日	34名

12、研修参加状況
別紙1に掲載

13、行事等の状況
別紙2に掲載

社会福祉法人当別長生会 令和元年度 研修実施状況

令和元年度法人外部研修参加状況

NO	月日	研修名	受講者及び人数	部門
1	4月24日	平成31年度認定調査員新規研修	介護支援専門員1名	特養長寿の郷
2	5月30日	介護現場における適切なケア	看護師1名	特養長寿の郷
3	6月20日	接遇講習会	介護職員1名	特養長寿の郷
4	7月1日	令和元年度障害支援区分認定審査会委員研修	介護支援専門員1名	居宅結
5	7月3日、4日	令和元年度石狩北部地区安全協会	介護職員1名	特養当別長寿園
6	7月3日、4日、5日	衛生管理者免許試験 受験準備講習会	総務職員1名	法人本部
7	7月18日、19日	令和元年度看護師専門研修	看護師2名	特養当別長寿園・養護長寿園
8	7月29日	令和元年度札幌市・石狩管内老人福祉施設職員合同研修	施設課長1名・介護支援専門員1名	特養当別長寿園
9	8月19日	働き方改革関連法(パートタイム・有期雇用労働法等説明会)	庶務1名	養護長寿園
10	8月20日	接遇マナーを学ぶ～心のこもった接遇とは～	介護職員2名	特養長寿の郷
11	8月22日	栄養士専門研修(児童・成人)	管理栄養士1名	特養長寿の郷
12	8月27日	神経難病学習会	介護支援専門員2名	居宅結
13	8月29日	2019年度相談員支援職員レベルアップ研修	生活相談員1名	特養当別長寿園
14	9月5日、6日	衛生管理者公開講座	庶務1名	法人本部
15	9月12日	令和元年度特定給食施設等調理従事者研修	管理栄養士2名	特養当別長寿園・養護長寿園
16	9月17日	安全運転管理者講習	技能員1名	法人本部
17	9月17日	北海道高齢者虐待防止推進研修会	生活相談員1名・介護職員1名	特養当別長寿園・長寿の郷
18	9月20日	当別町認知症サポーター養成講座	生活相談員1名	特養当別長寿園
19	9月24日	令和元年度介護保険施設等及び有料老人ホームに対する集団指導	施設課長3名・事業所長1名	特養当別長寿園・長寿の郷・居宅結・デイ結
20	9月25日	当別町介護者と共に歩む会 設立20周年記念講演	生活相談員1名	特養当別長寿園
21	10月1日、2日、3日	2019年度ユニットリーダー研修	介護職員1名	特養長寿の郷
22	10月16日	令和元年度認定調査員現認研修	介護支援専門員1名	居宅結
23	10月17日	リスクマネジメント研修①	看護師1名、介護職員1名	特養長寿の郷
24	10月18日	秋期職域別専門研修	管理栄養士3名	特養当別長寿園・長寿の郷・養護長寿園
25	10月24日	認知症ケアスキルアップ研修	介護職員1名	特養当別長寿園
26	10月28日、29日	令和元年度北海道主任介護支援専門員研修①	介護支援専門員1名	居宅結
27	10月29日、30日、31日、11月1日	ユニットリーダー研修実地研修	介護職員1名	特養長寿の郷
28	10月30日	令和元年度江別保健所感染症予防対策研修	看護師1名	特養長寿の郷
29	10月30日、31日	介護職員専門研修Ⅰ	介護職員1名	特養当別長寿園
30	10月31日	リスクマネジメント研修②	介護職員1名	特養長寿の郷
31	11月5日、6日、7日	北海道介護支援専門員研修Ⅱ	介護支援専門員1名	居宅結
32	11月6日	北海道医療大学における認知症サポーター養成講座	生活相談員1名	特養当別長寿園
33	11月14日	令和元年度認定調査員現任研修	介護支援専門員1名	居宅結
34	11月15日	あったかサポーター養成講座	施設課長1名生活相談員2名	特養当別長寿園
35	11月15日	第11回ユニットケアフォローアップ研修2019	介護職員2名	特養長寿の郷
36	11月16日	日本介護支援専門員協会北海道ブロック研究大会	介護支援専門員1名	居宅結
37	11月16日、17日、30日、12月1日	令和元年度介護福祉士実習指導者講習会	介護職員1名	特養当別長寿園
38	11月18日、19日	令和元年度北海道主任介護支援専門員更新研修	介護支援専門員1名	居宅結
39	11月22日	令和元年度経理担当者専門研修	庶務2名	特養当別長寿園 養護
40	11月28日、29日	介護職員専門研修Ⅱ	介護職員1名	特養長寿の郷
41	12月9日	リスクマネジメント研修	介護職員1名	特養当別長寿園
42	12月17日	キャラバン・メイト育成研修	生活相談員1名	特養当別長寿園
43	12月12日、13日	令和元年度北海道主任介護支援専門員更新研修①	介護支援専門員1名	特養当別長寿園
44	12月21日、22日、23日	令和元年度北海道主任介護支援専門員更新研修②	介護支援専門員1名	居宅結
45	1月20日、21日、22日	令和元年度北海道主任介護支援専門員更新研修③	介護支援専門員1名	特養当別長寿園
46	1月23日	地域ケア会議個別処遇検討専門部会	介護支援専門員1名	居宅結
47	1月27日、28日、29日	令和元年度北海道主任介護支援専門員更新研修③	介護支援専門員1名	居宅結
48	2月12日、13日	令和元年度北海道主任介護支援専門員更新研修③	介護支援専門員1名	特養当別長寿園

社会福祉法人当別長生会 令和元年度 事業・行事等実施状況

月/部門	共通部門	特別養護老人ホーム当別長寿園	養護老人ホーム長寿園	居宅介護支援事業所 結	デイサービスセンター 結	特別養護老人ホーム長寿の郷
4月		3日 不在者投票 5日 喫茶の日 10.24日 逆デイ 17日 不在者投票 24日 誕生会	4日 全体会議 4日 喫茶・お料理サークル 11日 セブンイレブン出張販売 17日 お祝い膳 22日 春のお菓子(おやつ)		4日 喫茶・お料理サークル 11日 セブンイレブン出張販売 17日 お祝い膳 22日 春のお菓子(おやつ)	3日 不在者投票 4日 喫茶 11日 セブンイレブン出張販売 17日 不在者投票 22日 誕生会
5月	13. 14日 平成30年度決算監査 31日 第1回理事会	7~30日 利用者検診 8.22日 逆デイ 8日 母の日 15. 22日 外出レク 23日 外部判定会議 25日 音楽を楽しむ会わ音楽園 25日 誕生会 29日 夜間想定避難訓練	7日 こどもの日 8日 船沼公園(外出レク) 9日 セブンイレブン出張販売 12日 母の日(おやつ) 20日 お花見御前 22日 喫茶・お料理サークル 29日 ヤクルト体操 30日 お祝い膳		7日 こどもの日 7日 お花見ドライブ(～10日) 9日 セブンイレブン出張販売 12日 母の日(おやつ) 20日 お花見御前 22日 喫茶・お料理サークル 29日 ヤクルト体操 30日 お祝い膳	7~17日 入居者健診 9日 セブンイレブン出張販売 12日 母の日 22日 喫茶 23日 入居・入所判定委員会 29日 夜間想定避難訓練 随時 誕生会
6月	21日 第1回評議員会 21日 第2回理事会	1日 医療大吹奏楽部慰問 12. 26日 逆デイ 12日 父の日 26日 誕生会	3日 和音の会 4日 デザートバイキング 13日 セブンイレブン出張販売 14日 セレクトメニュー(行事食) 16日 父の日(おやつ) 21日 お料理サークル		3日 和音の会 4日 デザートバイキング 13日 セブンイレブン出張販売 14日 セレクトメニュー(行事食) 16日 父の日(おやつ) 21日 お料理サークル	4日 デザートバイキング 13日 セブンイレブン出張販売 16日 父の日 21日 喫茶 随時 誕生会
7月		3日 外出レク 8日 喫茶の日 10. 24日 逆デイ 18日 不在者投票 31日 誕生会	8日 喫茶・お料理サークル 10日 ふとみ保育所異世代交流 11日 セブンイレブン出張販売 16日 海の日(おやつ) 26日 上用の庄の日		8日 喫茶・お料理サークル 10日 ふとみ保育所異世代交流 11日 セブンイレブン出張販売 16日 海の日(おやつ) 26日 上用の庄の日	8日 喫茶 11日 セブンイレブン出張販売 18日 不在者投票 23~24日 焼肉 26日 ドライブ 随時 誕生会
8月	5. 6日 第14半期監事監査 24日 法人夏祭り	3日 音楽を楽しむ会わ音楽園 7. 28日 逆デイ 20日 喫茶の日 22日 外部判定会議 24日 法人夏祭り 28日 誕生会	7日 七夕(おやつ) 7日 セブンイレブン出張販売 8日 和音の会 20日 喫茶・お料理サークル 24日 法人夏祭り 26日 お祝い膳 28日 ヤクルト体操	24日 法人夏祭り	7日 七夕(おやつ) 7日 セブンイレブン出張販売 8日 和音の会 20日 喫茶・お料理サークル 24日 法人夏祭り 26日 お祝い膳 28日 ヤクルト体操	5日~21日 入居者健診 20日 喫茶 22日 入居・入所判定委員会 24日 法人夏祭り 随時 誕生会
9月		1日 江別たまごころ会発表会参加 4日 喫茶の日 7日 福祉まつり外出 11. 25日 逆デイ 19日 敬老会 19日 西当別小慰問 25日 誕生会	4日 全体会議 4日 喫茶・お料理サークル 17日 セブンイレブン出張販売 18日 収穫祭 19日 西当別小学生来園 25日 ヤクルト体操 26日 お祝い膳		4日 喫茶・お料理サークル 17日 セブンイレブン出張販売 19日 西当別小学生来園 25日 ヤクルト体操 26日 お祝い膳	4日 喫茶 12日 セブンイレブン出張販売 13日 百寿祝い 随時 誕生会
10月	16日 自然災害訓練 21日 第3回理事会	2日 買物レク 4日 喫茶の日 9. 23日 逆デイ 16日 自然災害避難訓練	4日 喫茶・お料理サークル 9日 夜間想定避難訓練 16日 自然災害訓練 17日 セブンイレブン出張販売 24日 当別西中学校 職場体験 25日 “ 31日 ハロウィン(おやつ)	16日 自然災害訓練	4日 喫茶・お料理サークル 16日 自然災害訓練 17日 セブンイレブン出張販売 31日 ハロウィン(おやつ)	4日 喫茶 16日 自然災害避難訓練 17日 セブンイレブン出張販売 随時 誕生会
11月	6. 7日 第24半期監事監査 25日 第4回理事会	7日 喫茶の日 7日 音楽を楽しむ会わ音楽園 13. 27日 逆デイ 27日 誕生会 29日 当別高校家庭クラブ慰問	2日 当別町文化祭 7日 喫茶・お料理サークル 11日 和音の会 14日 セブンイレブン出張販売 20日 お寿司 27日 ヤクルト体操		2日 当別町文化祭 7日 喫茶・お料理サークル 11日 和音の会 14日 セブンイレブン出張販売 20日 お寿司 27日 ヤクルト体操	5~15日 入居者健診 7日 喫茶 14日 セブンイレブン出張販売 21日 入居・入所判定委員会 随時 誕生会
12月		2日 喫茶の日 10日 鍋の日 11. 25日 逆デイ 18日 誕生会 25日 クリスマス会	2日 お料理サークル 5日 インフルエンザ予防接種 10日 鍋の日 12日 セブンイレブン出張販売 18日 お楽しみ忘年会 23日 冬至かぼちゃ 25日 お祝い膳(クリスマス) 31日 大晦日(行事食)		10日 鍋の日 12日 セブンイレブン出張販売 23日 冬至かぼちゃ 19日 クリスマス会(～25日) 25日 お祝い膳(クリスマス)	2日 喫茶 10日 鍋の日 12日 セブンイレブン出張販売 23日 クリスマス会 随時 誕生会
1月	15日 第5回理事会 22日 第2回評議員会 22日 第6回理事会 27日 第7回理事会	8日 新春初あい会 8. 22日 逆デイ 29日 誕生会 30日 鍋の日	1日 お正月(行事食) 7日 七草粥 9日 セブンイレブン出張販売 10日 鏡開き(おやつ) 24日 お祝い膳 29日 ヤクルト体操		9日 セブンイレブン出張販売 10日 鏡開き(おやつ) 24日 お祝い膳 29日 ヤクルト体操	16日 セブンイレブン出張販売 30日 鍋の日 随時 誕生会
2月	25. 26日 第34半期監事監査	4日 喫茶の日 5日 節分豆まき 12日 鍋の日 12日 逆デイ 20日 外部判定会議 22日 音楽を楽しむ会わ音楽園 22日 誕生会 26日 日中想定避難訓練	3日 節分豆まき 4日 喫茶・お料理サークル 5日 全体会議 6日 セブンイレブン出張販売 12日 鍋の日 13日 西町婦人会(節分・歌) 13日 和音の会 26日 日中想定避難訓練		2日 節分豆まき(～4日) 6日 セブンイレブン出張販売 12日 鍋の日 26日 日中想定避難訓練	3~14日 入居者健診 3日 節分豆まき 12日 鍋の日 13日 セブンイレブン出張販売 20日 入居・入所判定委員会 26日 日中想定避難訓練 随時 誕生会
3月	18日 第8回理事会 30日 第3回評議員会	3日 ひな祭り行事 4日 喫茶の日 25日 誕生会 26日 第三者委員会	3日 ひな祭り行事食 5日 全体会議 4日 喫茶・お料理サークル 13日 セレクトメニュー行事食 25日 ヤクルト体操 30日 お祝い膳		3日 ひな祭り行事食 4日 喫茶・お料理サークル 13日 セレクトメニュー行事食 30日 お祝い膳	3日 ひな祭り 4日 喫茶 26日 第三者委員会 随時 誕生会